

株式会社 ナックイメージテクノロジー

2016年9月吉日

SE-59-03

## アンジェニュー社 Type EZ シリーズ ズームレンズ発表

拝啓

時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は、当社取り扱い製品に格別のお引き立てを賜り誠にありがとうございます。

この度 Thales Angenieux (以下アンジェニュー社) は、IBC 2016 にて新しいシネマズームレンズ、Type EZ シリーズを発表いたしました。Band Pro Film & Digital 社と Jebsen Industrial Technology 社の協力の下、開発された2本の明るく軽量のズームレンズは、革新的なモジュラーデザイン (Interchangeable Rear Optics IRO technology-後玉交換式技術) の採用により、映画・放送制作においてスーパー35mm を超える大きなセンサーフォーマットに対応します。

スーパー35mm デジタルシネマカメラ及びフルフレーム/ビスタビジョンカメラ向けの設計であるため、新しいアンジェニューType EZ シリーズは、スチル用ズームレンズと、高品位の映画用レンズ OPTIMO/OPTIMO STYLE ファミリーの大きなギャップを埋めるレンズとなりました。ENG スタイル映像制作に対して、高い光学品質と機敏な撮影に対応する柔軟性を手頃な価格で提供します。

アンジェニューType EZ シリーズの明るくて軽量の2本のズームレンズは、どちらのレンズも後玉群を交換することで、スーパー35mm(最大イメージサークル 30mm)、もしくはフルフレーム/ビスタビジョンフォーマット (最大イメージサークル 46mm)に対応可能です。

アンジェニュー Type EZ-1 は、ズーム比3倍の標準ズームレンズです。スーパー35mm フォーマットのカメラと組み合わせた際、焦点距離と開放は 30-90mm F1.9/T2 になります。後玉群を交換することでレンズは対角 46mm のイメージサークルをカバーし、45-135mm/T3 となります。

一方、アンジェニューType EZ-2 は、ズーム比 2.7 倍の広角ズームレンズでスーパー35mm カメラと組み合わせた際、焦点距離と開放は 15-40mm F1.9/T2 となります。後玉群を交換することで、レンズは対角 46mm のイメージサークルをカバーし、22-60mm F2.8/T3 となります。

これら2本のレンズは金属製鏡筒を採用しており、熱ドリフト補正機能を内部に備えています。これにより、温度が変わってもフォーカスは変わらず維持されます。フォーカス/ズーム/絞りは、広い回転角を備えた3つのコントロールリングによって正確な調整が可能です。またコントロールリングは、映画制作で標準的なギア歯に対応しています。インナーフォーカス・ズーム機構により、ズームレンジ全体を通して筐体サイズが維持されます。お客様は、レンズをサービスセンターに送り返すことなく、お客様自身で異なるイメージフォーマット（スーパー35もしくはフルフレーム/ビスタビジョン）や異なるマウント(PL, EF、E)に簡単に対応可能です。

フルフレームEZズームは、RED 8K VV、5.5K以上の解像度を収録するREDカメラ、ARRI ALEXAオープンゲート、ビスタビジョンにクロップしたARRI ALEXA 65や、Sony a7S MarkII、Canon EOS 5D Mark IV、5DS、1DX Mark IIなどのフルフレームデジタル一眼カメラにも対応します。また現在、サードパーティメカによって、取り外し可能なENGスタイルのズームサーボグリップやその他アクセサリも開発中です。

Type EZシリーズは、シネマチックな表現を可能とする費用対効果の高いツールを求めるフリーカメラマン・フリーシネマトグラファーの要求に応えるものです。T2という非常に明るい開放値により、通常単焦点レンズでしか得られないような被写界深度のコントロールが可能です。アンジェニューの革新的な機構、レンズマウント変換、イメージサークルサイズによって、Type EZレンズは全ての分野のプロフェッショナルにとって確実な投資となります。

ピエール・アンデュラン（アンジェニュー社 CEO）は「価格帯が下がっているデジタルシネマカメラ市場に対する解決策を提示することは、最高品位のシネズームレンズのリーダーであるために、またアンジェニュー社にとって非常に大事なことです。」「現在のスーパー35とそれを超える大きなセンサーをもつ将来のカメラ双方で使え、プロフェッショナルで費用対効果の高いレンズを作ることは我々にとってチャレンジです。」と語っています。

「Type EZレンズは、F1.9/T2の開放を備えた業界で最も明るいレンズの一つです。スーパー35からビスタビジョンまでのイメージサークルをカバーしても、画角はまったく同一でクロップを心配する必要はありません。広角ズームは、イメージサークルサイズに関わらず広角ズームとして使用可能です。」クリストフ・ルモン（アンジェニュー社 プロダクトラインマネージャー）

出荷は2017年第1四半期から代理店を通じて始まります。レンズのプロトタイプは2016年IBCにてアンジェニューブース#12.E33とBandProブース#12.D21で出展され、その後、秋にはアジアでも出展されます。レンズの事前注文受付をIBCにおいて開始します。

詳細はアンジェニュー社ホームページをご覧ください。 [www.angenieux.com](http://www.angenieux.com)

#### Band Pro Film & Digital, Inc.について

Band Pro は 30 年以上にわたり、世界中のプロフェッショナル・シネマトグラファーに最適で最新のツールを提供し続けています。新しい技術を積極的に取り入れており、IB/E Raptor プライムレンズ、ライカ Summilux-C レンズ・Summicron-C レンズ、ツァイス DigiPrime レンズ等のキーイノベーションに貢献してきました。アトランタ、バーバンク、ニューヨーク、テルアビブにオフィスを構え、優れた機器やアクセサリを、高い知識知見とともに提供しています。ハリウッド並びに世界に拠点を構え、かつカメラ・レンズメーカーとの長年のパートナーシップにより、Band Pro は常にデジタルシネマにおける革新の最前線にいます。Band Pro はアンジェニュー、キャノン、IB/E Optics、RED、ソニーなどの業界をリードするメーカーとパートナーシップを結んでいます。

#### Jebsen Industrial について

Jebsen Industrial は 1985 年に創業した Jebsen グループの一部であり、中国における非上場のマーケティング・ディストリビューション会社です。業界のリーディングカンパニーとパートナーシップを結び、ブランディングを行い、彼らの高品質の製品・サービスを中国市場に提供しています。プロフェッショナル及びプロシューマの映画製作者の方々にサービスを提供するため、Jebsen の提供するソリューションは、最初から終わりまで一貫したワークフローをカバーし、最新のカメラ、レンズ、アクセサリやアプリケーション、ポストプロダクションを提供するとともに、プロフェッショナルで品質保証のされたテクニカルサービスを提供します。

#### アンジェニュー社について

タレスグループの子会社であるアンジェニュー社は先端技術の光学製品、並びに光電子工学システムの世界に名高いメーカーであり、映画製作のためのズームレンズにおいて世界的に認知されたブランドです。これまで映画芸術科学アカデミーから 1964 年、1989 年、2009 年に 4 回、SOC から 2012 年に、BSC からは 2014 年 11 月にロンドンで表彰されているアンジェニューのレンズは、世界中で最も要求の厳しいプロのお客様に使われています。

お見積りのご要望やデモのご依頼、ご質問やご不明点がございましたら  
株式会社 ナックイメーજテクノロジーマでお気軽にお問い合わせください。

敬具

お問い合わせ先

制作営業部

Tel: 03-3796-7901

E-mail [seisaku@camnac.co.jp](mailto:seisaku@camnac.co.jp)